

# 高良内団地×学生カフェ

## Concept

今回のテーマである「持続可能な住まいを目指しリノベーション」から、私達は以下の2点に重視して、プランを考えました。

- ①居住者が快適に生活を送ることができ、多くの人に住み続けてもらうこと
- ②持続可能な地域コミュニティの形成に貢献できる学生カフェ

Conceptの①となるよう、床は天然の木材のフローリングとしました。また、インテリアにも木材を使用し、落ち着いた雰囲気を出すと同時に、木材による天然の湿度調節により夏は涼しく、冬は暖かい居心地の良い空間となるようにしました。また、LDKをテーブルで仕切りました。これにより、LDKで住居人同士が存在を感じやすくなり、積極的なコミュニケーションを育む場を演出しました。



## Student's Cafe

Conceptの②の学生カフェとなるよう、今回の作品の住居人は学生2人としました。その理由は、今回の対象建築物である市営住宅の周りに高校や大学などがあるためです。

近年、若年層と高齢者の交流の場の欠如や、単身高齢者の居場所不足が社会的問題となっています。そこで私達は地域住民の居場所の創造や関係づくりの場を提供することで、持続可能な地域コミュニティの形成に貢献することを目的に、住居人が営む「学生カフェ」を計画しました。

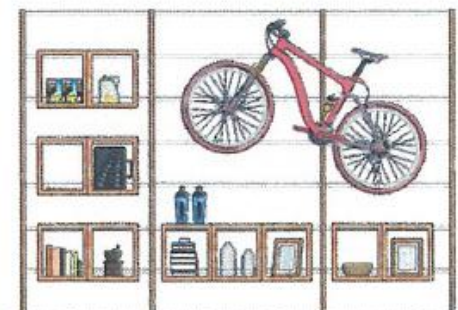


## Living

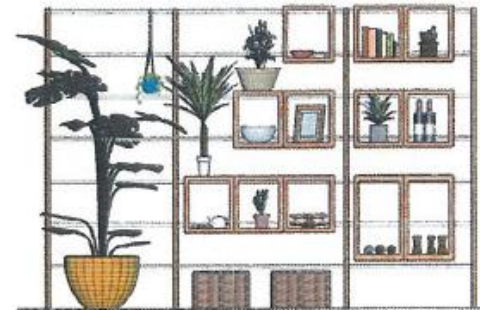
このプランで最も特徴的なものは、リビングの棚です。この棚は、箱状の収納を着脱可能なものとし、住居人の気分や用途に応じて任意に変更できるようにしました。このように、リビングは遊び心を残しつつ、都合により変更でき、住居人に寄り添った工夫をしました。



Case1



Case2



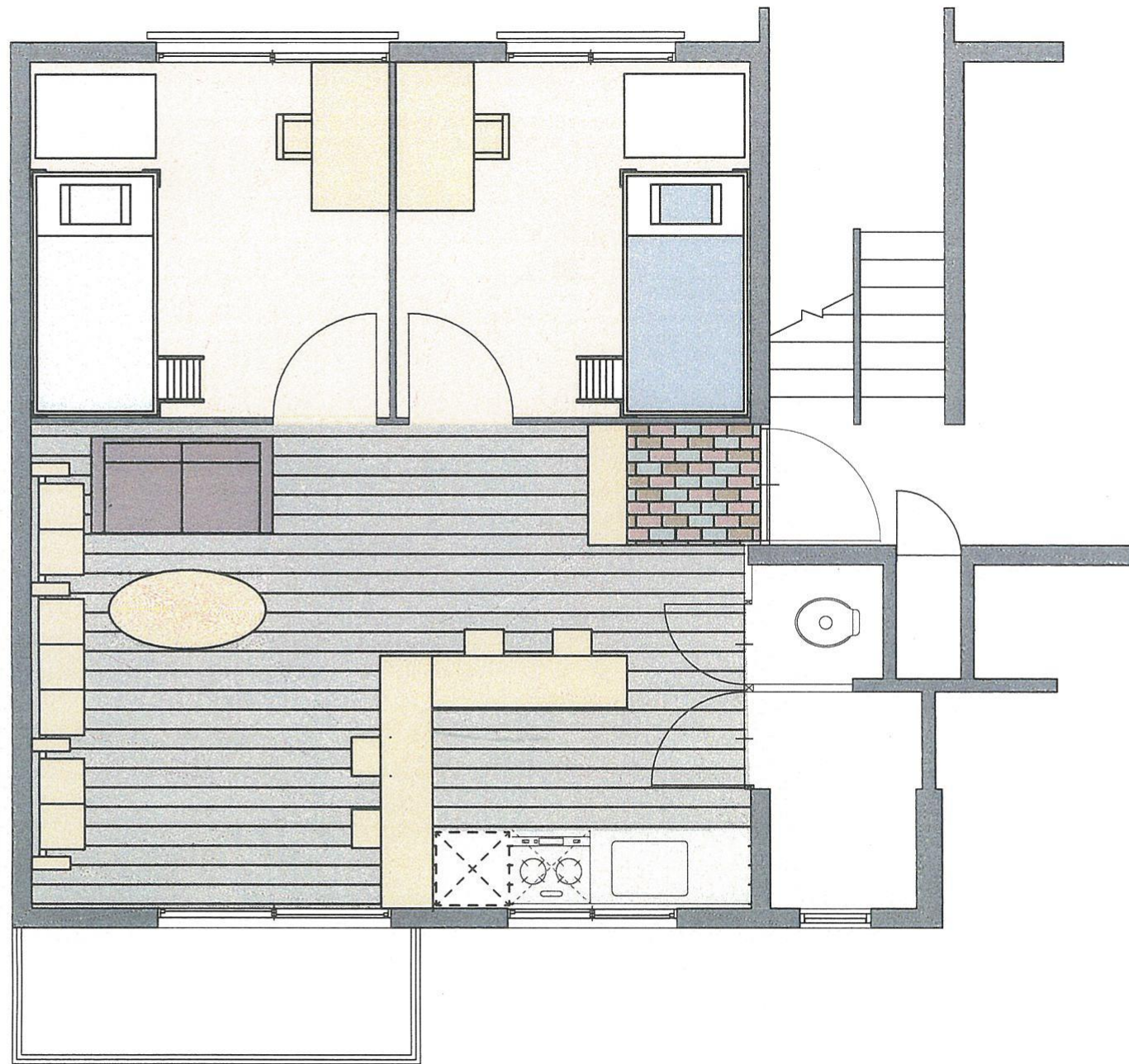
Case3

ダイニングテーブルはL字型としました。これにより、リビングとダイニングの差別化を可能としました。

さらに、カフェの経営時は住居人とお客などの全ての人の顔を見て会話ができ、より楽しいコミュニケーションができる場を形成しました。

また、カフェの時はイスを6つ配置していますが、普段の生活では2つとし、残ったイスはリビングの棚に掛けることでちょっとした小物入れとしました。普段の生活では使用しないイスを収納として使用することで、快適かつ機能的な生活が過ごせるように配慮しました。





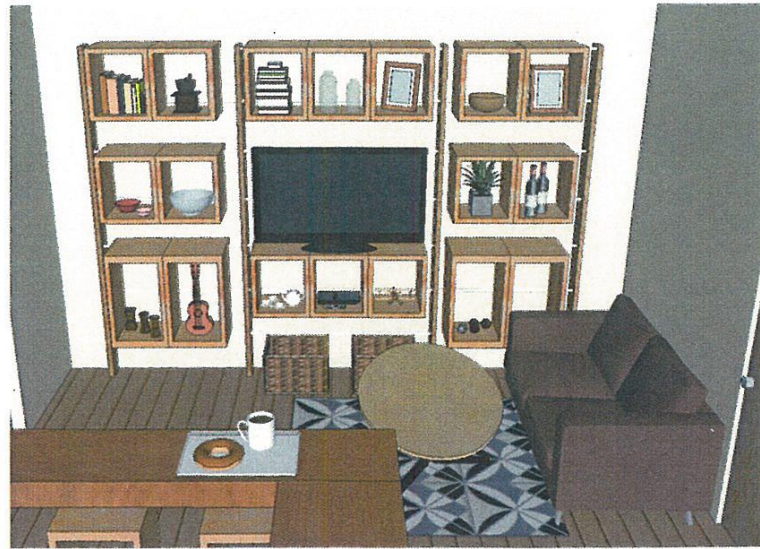
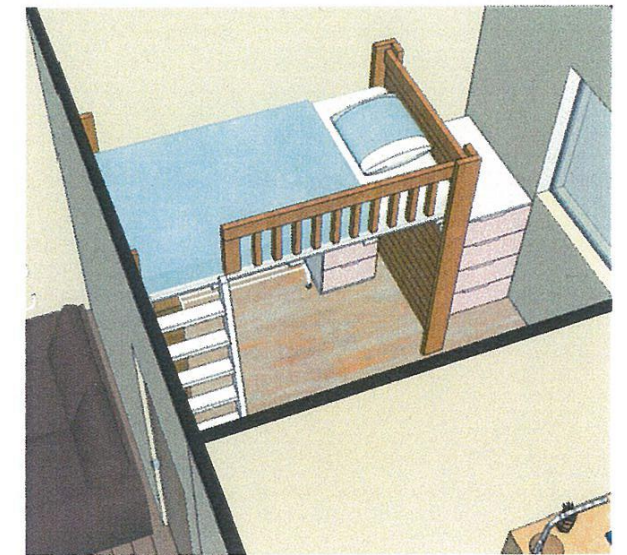
平面図 S=1/50

高良内団地×学生カフェ

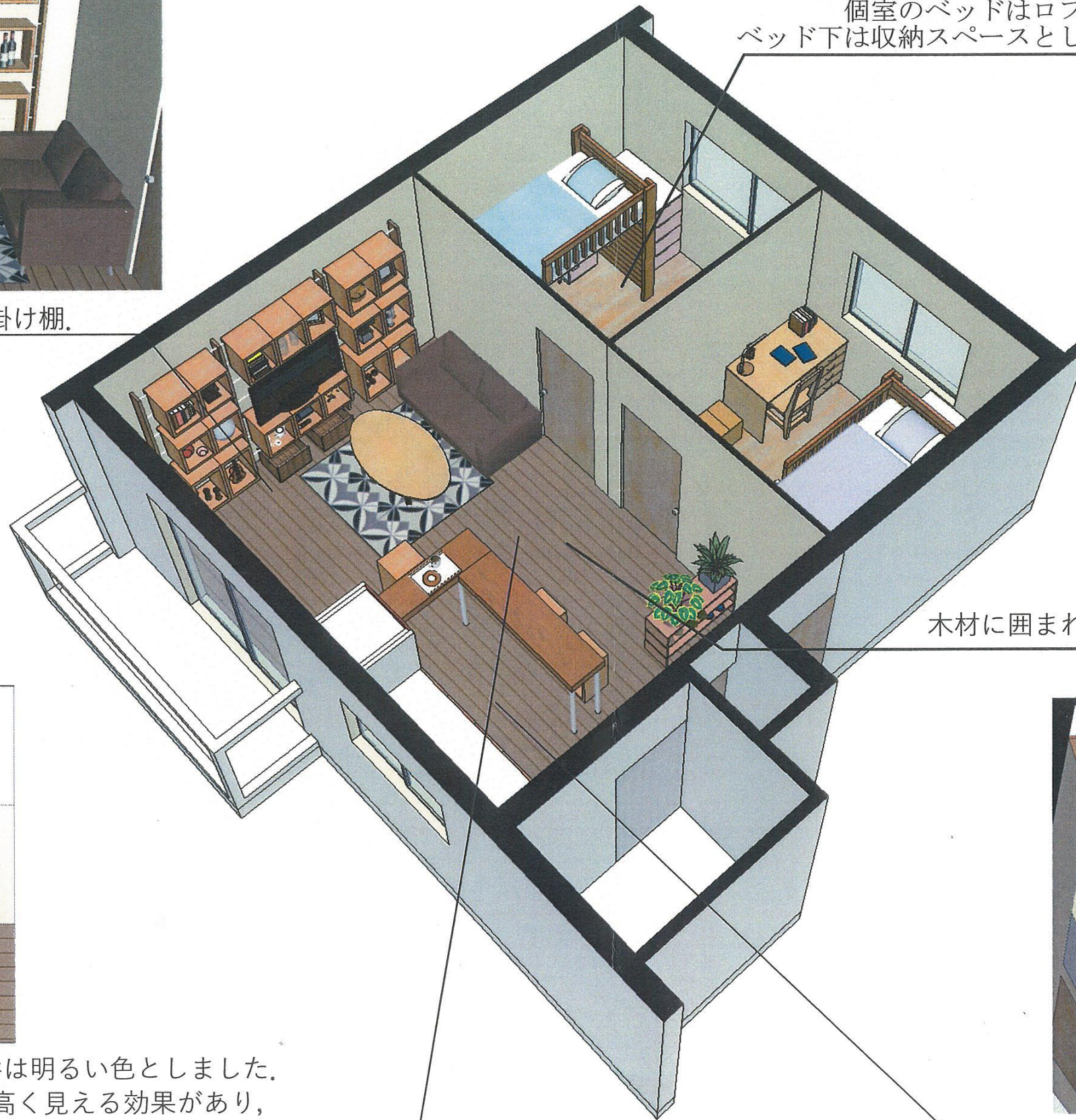
最優秀作品-間取り図

# 高良内団地×学生カフェ

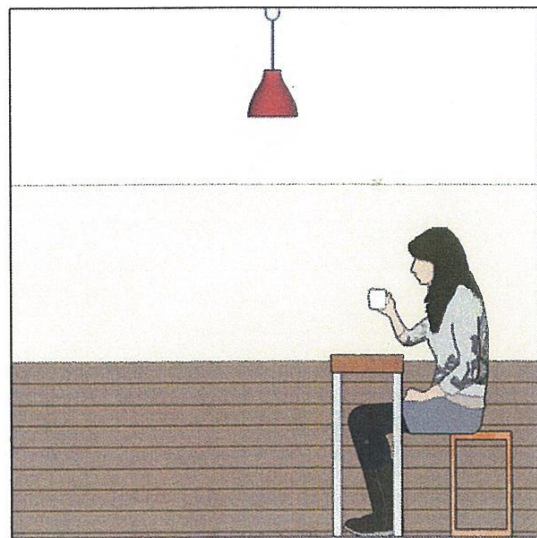
個室のベッドはロフトベッドとしました。  
ベッド下は収納スペースとし、省スペース化を図りました。



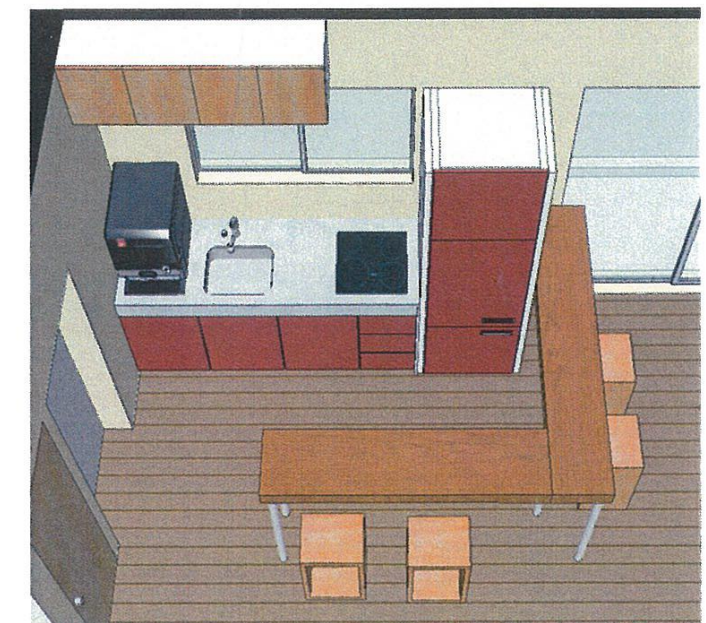
落ち着いた雰囲気ので壁掛け棚。



木材に囲まれた、ゆったりとした空間を演出しました。



床は濃い色、壁、天井は明るい色としました。  
これにより、天井が高く見える効果があり、  
開放感を演出しました。



キッチンの上にも収納を設けました。